

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

昭和二十二年六月五日

原料提供

此の所轄は第三監獄である。

我沉不助不勝這名

[illegible][illegible]

93-13

6442

右の通り承知し、その旨を申請書に記す

昭和二十三年 一月十二日

申請者			
入籍番號	本籍地	現住所	所属部隊
■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	合左	二十一特別機隊
再級兵曹長	氏名		■■■■■■■■■■

備考

- 一 本調査は死没者の身元関係一切を處理するものであるが、慎重に且詳細に記入し、下す。
- 二 他人の関与承知した事項は其の旨末尾の餘白に記入し、下す。

昭和二十三年一月十二日

熊本縣

水籍地	[Redacted]
現任所	右に同じ
所屬部隊	高雄海兵団
入隊年月日	二〇一五一一五
等	二等
内規港務出港	[Redacted]
外規船務	[Redacted]
勤務日数	甲下
発病又は負傷	昭和二十年七月二十日
在場部位	三日熱、下りや
備考	入用以来强健に職務に勉勵致す所ありき急に発熱、嘔吐、

死に小場清 高城海軍大崗山派遣隊

死に時 昭和三十七年七月三日

死に時 昭和三十七年七月三日 受診以來更に悪化し一時は失音状態に陥り悪化し

石の通 昭和三十七年七月三日 申 悪化し

昭和三十七年七月三日

昭和三十七年七月三日

昭和三十七年七月三日

昭和三十七年七月三日

昭和三十七年七月三日

備考

一不調等症を認めるの身上関係一因を他種不調等症と見做す

昭和三十七年七月三日

昭和三十七年七月三日

昭和三十七年七月三日

1978 23年 8月 11日

[REDACTED]

通鑑纂要卷之七十五 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

2

マラリヤ並ニ下痢を患ふと思ひにガ
私等ハ此處者ハ計ニ

右の通承知にて為奉り申告致し奉り

昭和三十三年四月十五日

卷之七

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

高麗海兵國第一分隊

備考

一、本調書は死後者の身に関する一切を處理するものたるが、慎重

其具詳細記入して示さる

二 他人の關して承知し、其事項は其の曾末尾余白に記入して下す

全食降三下りりた多
死破、陳確證王有也
台南晒地暗火一級上、先禁
（第1食降）

學分爲七等分，前次尚不現世，造（新英金部）二五七條
君八甘南

石強中

[illegible]

北坡

元海軍軍人現況不明者調書

整理番號 54 不

所轄(詳令年月日) 羅特根 (昭和五年五月七日)		等 級	氏 名	生年月日	入籍番號	本 籍 地
一 水		一 水	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
留 守 擔 當 者	父	氏 名	[Redacted]	現 住 所	[Redacted]	[Redacted]
既 知 事 項	一、佐世保人事業務課資料 二、世帯課(科)資料 三、家族(身寄)承知事項 一、(イ)遺骨有無() (ロ)遺留品有無() 昭和五年四月一日 佐世保市役所					
情 報 提 供 者	内 地 歸 還 年 月 日	部 隊 等 級	氏 名	入 籍 番 號	現 況 不 明 者 個 人 に 関 する も の	
昭和 年 月 日	昭和 年 月 日	水兵	[Redacted]	[Redacted]	一、本人とは何處で何時迄一緒にいたか 二、その時の本 自昭和 年 月 日 至昭和 年 月 日	
この以上詳細且つ正確な情報があるときは別紙に記載すること		現況不明者個人に関するもの 戦没(行方不明)の場所 昭和五年 年 月 日 戦没(行方不明)の年月日 昭和 年 月 日 戦没(行方不明)の原因 機銃(三式)に被弾 戦没(行方不明)の時期 昭和 年 月 日 戦没(行方不明)の場所 佐世保市役所 戦没(行方不明)の理由 戦死 戦没(行方不明)の時期 昭和 年 月 日 戦没(行方不明)の場所 佐世保市役所				

終 結 處 分	二 段 調 査 以 後 に お い て 報 告 の 入 手 し て い る 情 況	船 艦 上 の 事 故		現 況 の 戦 闘 行 動	
		乗 客 有 限 公 司	乗 客 有 限 公 司	現 況 の 戦 闘 行 動	現 況 の 戦 闘 行 動
(公)	佐世保人事業勝算にて判定	一、艦名	二、行先	五、交戦(被害)の状況	六、終戦時の状況
		(イ) 出港地及び年月日 (ロ) 寄港地及び年月日 四、便乗者の所轄、軍人、軍属別員数	(イ) 出港地及び年月日 (ロ) 寄港地及び年月日 四、便乗者の所轄、軍人、軍属別員数	(イ) 所在地 (ロ) 隊員数 (ハ) 傷病者数 (ニ) 集結又は収容地	(イ) 所在地 (ロ) 隊員数 (ハ) 傷病者数 (ニ) 集結又は収容地
(明)		五、事故の原因及びその年月日 (空襲、潜水艦、砲撃) 六、事故発生時の位置及び被害の状況 七、救難の状況	五、事故の原因及びその年月日 (空襲、潜水艦、砲撃) 六、事故発生時の位置及び被害の状況 七、救難の状況	八、歸還の状況	八、歸還の状況
(不)		三、同行の概要	三、同行の概要	九、戦死の状況	九、戦死の状況
(生)		四、戦死の状況	四、戦死の状況	十、戦死の状況	十、戦死の状況
員		十一、戦死の状況	十一、戦死の状況	十二、戦死の状況	十二、戦死の状況

魂系
住籍
所地

合 右

所屬部隊

第二十六 裁製

現使

年 月

昭和八年九月一日

發種

卷之五

天祿
衛生堂

寺奴

11/20/2015

氏名

100

籍

年
月
日

癸卯年五月

到首年月日

勤勞，概要

黃病(沈陽)年月日

病名（受傷部位）

發病(受傷)又八

戰後時狀況

市井中不可無之場所

欽定三才圖會卷之四
雜考
三才圖會卷之四
雜考
欽定三才圖會卷之四
雜考

35582

石中告又

昭和二十八年八月六日

申 本籍地	現 任所	所 属部隊	氏 名
[Redacted]	[Redacted]	第三十七號艇	[Redacted]
		一等學級	入籍番部

備考

- (一) 本欄書は部隊長より或る隊員より於て其地方隊員の人事部長宛に通報せられたるものなり付記載す。
- (二) 兵隊在籍者の持病等官下官下官に付記載す。
- (三) 同籍者人た勿論此府縣官下官に付記載す。
- (四) 和得しるもの範囲に生来に限り詳細に記載す。
- (五) 他人を聞かす承知し其事項を各當該欄に相手方を記載す。
- (六) 送付先

是より下等所 其地方隊員局人事部長宛

戰生
殞存
者者
確
認
報
告

九三大空

中尉

報告者ノ本籍地及ビ現住所

[illegible]

電 入 出

秋分の日、情報あり

軍人現況不明者調査

永長

[Redacted]

父

名

氏

氏

氏

名

氏

氏

氏

出たてゐる情報

昭和七年六月

出日附

即附符號

受領年月日

内容

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

昭和七年六月、秋分の日、情報あり

二十一年七月

何の通知

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

知つたところから

68328



舊海軍關係未歸還者消息把握調整(二十三年 月 日) 第二復員科

申告者		事項明判るよに査調		所役 同管 吳	本籍地
		新規判明情況	二段調査による		
所屬部隊	階級	氏名	方面	部隊	
朱カロリン空	中尉	氏名	中部太平洋方面 カロリン諸島	東カロリン	
	姓名	現況不明者 名簿索引	二巻ノハロ頁		
二、五、七、月頃春島ニテ空襲ニ依リ爆弾ノタテ 矢倉ニテ攻撃部ニ彈片別ヲ受ケ一同同金入院後 戦死 (但レ入団前ハ職業ハ鉄道員人)					

290

昭和二十八年六月二十日

貴地方援負残務処理部

援負遺務部長殿

昭和二十八年五月二十五日附（奥人第二部ノ三九八三）を以て御
照會戴せり。其故海軍々属 [redacted] たる [redacted] 此に
情況を就き [redacted] 不取敢戦友 [redacted] の手配（写
を申請申上りて置き [redacted] 其が同人は已に故くとも
其 [redacted] 更に同一職務に就て居り [redacted] 軍
属 [redacted]
支索申上りて當時の事情を鑑み別紙の如く証

說

明

一

海軍工員手帳

一週

一、文通 はがき

二

紅雲

207

昭和三年の七月、中頃
昭南島航空廠より朝八時出發
ベナンへ部品送る爲、拾台の自
動車でベナンに行き、道すがら
かどで飛行機のインデニ台つ
んで居ながら、其のインデチが
ツラタ、爲
自動車が、かたり、インデチの
をた

ちうとなりむねをううあはらがたれ
自動車に[redacted]そのや満院はるれ
て作さまうたか五人かう三
十分へ命にすうたよくほむ
てあやうい